

ジョスカン・デ・プレ 没後500年記念演奏会 3

Viva Josquin!

ヴィヴァ・ジョスカン!

スターバト・マーテル! ミゼレーレ!



円熟のヴォーカル・アンサンブル カペラが歌う

ルネサンスの巨匠珠玉のモテット集!

2021年

10月22日(金) 午後7時15分開演
(午後6時15分開場)

※開演 20 分前より音楽監督の花井哲郎による説明があります

東京カテドラル 聖マリア大聖堂

(カトリック関口教会)

東京メトロ「江戸川橋駅」より 徒歩約 15 分

チケット料金【全自由席・190席限定】

前売・一般席 4,600 円 前売ペア席 8,500 円

学生席 2,500 円 当日 5,100 円

※会員優待席あり ※学生券は、学生証を提示のうえお求めください

※前売ペア券は二人同時にご入場ください

e+ イープラス <https://eplus.jp/>

東京古典楽器センター 03-3952-5515

サンパウロ(「四谷」駅前) 03-3357-8642

コーラス・カンパニー <https://choruscompany.com/seminar/>

※ジョスカン・フェスティバルを含むセット券のご購入ができます

※スマホ画面提示型チケットのみ

配信チケット料金【配信は公演当日から10月29日(金)まで】

配信チケット 2,500 円(税込) 応援チケット 5,000 円(税込)

※いずれもシステム手数料 198 円(税込) が別途かかります

WOOMO (ウーモ) <https://www.woomo.jp/>

お問い合わせ事務局 フォンス・フローリス

070-4123-0871 (平日 10 時 - 17 時)

contact@fonsfloris.com

主催 株式会社フォンス・フローリス

助成 文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業) 文部省

カペラ公式 web サイト cappellajp.com

新型コロナウイルス感染予防に関する お知らせ とお願い

今回の演奏会は、新型コロナウイルス感染予防に対応したステージ・座席配置を行い、限定したチケット枚数で販売しております。公演開催に際し東京都やクラシック音楽公演運営推進協議会によるガイドラインに従い、新型コロナウイルス感染拡大予防策を実施します。ご協力をお願い申し上げます。

- 入場時に検温を実施いたします。(37.5 度以上の場合、ご入場できません)
- 入場時に手指の消毒をお願いいたします。また開演中を含めマスクを必ずご着用ください。
- 会場内でのご歓談、終演後の出演者との面会はお控えください。

没後500年 - ジョスカン万歳!

ヴォーカル・アンサンブル カペラと名曲三昧!!

没後500年記念を祝う最後の演奏会は4声から6声までの、おもしろい名作モテットばかりを集めました。前半のテーマは「聖母への祈り」。グレゴリオ聖歌の「アヴェ・マリア」を含む3つの作品を軸に据えました。後半は改換の詩編「ミゼレーレ」と悲しみの聖母「スターバト・マーテル」。共に5声の名曲です。また「ああ 驚くべき交わりよ」は晩課の聖歌を元に作られた5曲からなる実に神秘的な連作モテットです。

ジョスカンは「カノン」を好んで特に5声、6声の作品に組み込みました。今回はルネサンス時代の聖歌隊の基本形、クワイヤブックを囲む密集隊形での演奏が感染症対策のためできないことを逆手にとり、カテドラルの大空間に歌手を配置し、カノンをみなさまにお楽しみいただきます。ジョスカン最良の傑作群をじっくり味わえる演奏会、ご期待ください!

ジョスカン・デ・プレ Josquin des Prez (1450/55?-1521)

- 「天使ガブリエルが遣わされた」"Missus est Gabriel angelus"
- 「けがれなく、完全に貞淑な方」"Inviolata, integra et casta es"
- 「主の祈り / アヴェ・マリア」"Pater noster/Ave Maria"
- 「あなたは祝福された方、天の元后」"Benedicta es, caelorum regina"
- 「救いをもたらすおとめ」"Virgo salutiferi"
- 「私を憐れんでください、神よ」"Miserere mei, Deus"
- 連作モテット「ああ 驚くべき交わりよ」"O admirabile commercium"
- 「スターバト・マーテル (悲しみの聖母)」"Stabat mater"

演奏 ヴォーカル・アンサンブル カペラ

1997年古楽演奏家花井哲郎が、古楽に取り組む声楽家たちと共に結成。主なレパートリーはグレゴリオ聖歌、及びフランス・フランドルを中心としたルネサンスの多声音楽(ポリフォニー)です。典礼の形式を尊重し、歴史的な「計量記譜」を使用する演奏法に拘って、アカペラの柔らかく豊かな響きで宗教作品の気高い精神性を歌い上げます。

クラシック音楽専門インターネットラジオ OTTAVA のジングルを担当。2015年第27回ミュージック・ベンクラブ「室内楽・合唱音楽部門賞」受賞。

最新CDはジョスカンの没後500年を記念するシリーズ8作目「ジョスカン・デ・プレ ミサ曲全集第8集 カノンのミサ」(レグルス)。全国のCDショップにて絶賛発売中。新たにストリーミング配信も始まりました。

最新情報は公式サイトをごらんください。cappellajp.com

- Superius 花井尚美 鏡木綾
 Altus 富本泰成 渡辺研一郎
 Tenor 及川豊 根岸一郎 柳嶋耕太
 Bassus 櫻井元希 谷本喜基 松井永太郎

Maestro di Cappella (音楽監督) 花井哲郎



会場 東京カテドラル聖マリア大聖堂

カトリック関口教会 東京都文京区関口3-16-15 ホテル椿山荘の前

【電車】

東京メトロ 有楽町線「江戸川橋駅」1a出口より徒歩約15分

【バス】

JR山手線「目白駅」より - 都営バス 白61系統「新宿駅西口行き」

JR山手線「新宿駅」より - 都営バス 白61系統「練馬車庫前行き」

どちらも「ホテル椿山荘東京前」下車徒歩1分



関連イベントがあります

TOKYO Josquin Festival

ジョスカン・フェスティバル

2021

演奏 Ensemble Salics (アンサンブル・サリクス) 麗井レオナルド
 神戸倫樹美ヴィオラ・ダ・ガンバ(合奏団) 花井尚美
 講演 今谷和徳 宮崎晴代 吉川文 上尾信也
 総合プロデューサー 花井哲郎

10月23日(土)・24日(日)
 関連イベント 10月22日(金)

巨匠ジョスカン・デ・プレの没後500年を記念する古楽フェスティバル。現代においても変わらず強烈な魅力を放つ大作曲家の音楽を堪能しましょう。

<http://fonsfloris.com/josquin500/>

歌って楽しもう! 学ぼう!

この週末は、ジョスカンになろうよ

